

# 東村山ものしりシート

9

令和6年6月発行

しもやけべいせき

## 下宅部遺跡-3

しゅつどひん  
出土品



しゅつどひん じゅうようぶんかざい してい  
出土品は国の重要文化財に指定されたよ！

しもやけべいせきには、特に縄文時代のうるし(漆)に関する資料がたくさんあります。うるし(漆)の木に傷をつけて樹液を採取して、生活に使えるように工夫しました。この縄文時代のうるし(漆)掻きの技術は、下宅部遺跡で初めて見つかりました。下宅部遺跡は、縄文時代の漆工技術の全てを知ることができる遺跡です。2020年(令和2年)9月30日(水)、下宅部遺跡の出土品392点が国の重要文化財に指定されました。



こんなに  
たくさん!?



しっこうかんれんいぶつ 203点 (弓や杓子など)



【垂飾】  
たれかざ

せっき せきせいひん  
石器・石製品 119点

いろんな顔の  
土偶があるね



【土偶】  
どぐわ



どき どせいひん  
土器・土製品 43点



【丸木舟未製品】  
まるきぶねみせいひん

もつき もくせいひん  
木器・木製品 27点

さんこうにしたもの

・東村山市ホームページ ・市報ひがしむらやま 令和2年5月1日号1面 ほか  
【東村山ふるさと歴史館 監修】